

新宿公民館便り

～つどい まなび つなぐ～

今年の節分は2月2日だとか。だから2月3日は立春。早や春なのだ。皆さん家の中の鬼は追い払ったでしょうか。目に見えないけどやっぱり怖い鬼だが、鬼の目に涙、鬼が笑う、渡る世間は鬼ばかり、など親しみを込めて鬼と呼ぶようなことも。

「^{おん}隠」が語源の「鬼」を隠してないで外に出してよく見ると、違ったイイものが見えてくるかもなあ…でも、立春とは名ばかり。外は寒いなあ…。

～今は静かに「福は内」～

ちよつとホッコリ

節分前日の2月1日、穏やかな朝でした。公民館の正面玄関に立っていると、道の向こうを4歳くらいの女の子とお母さんが通っていました。「じゃんけん・ポン」―「チ・ヨ・コ・レ・イト」…「じゃんけん・ポン」―「グ・リ・コ・の・オ・マ・ケ」…と、じゃんけん遊びをしながら前に進んでいきます。女の子が続けて勝つと、お母さんと離れていきます。お母さんが勝つとその距離は縮まり、お母さんが続けて勝って、女の子を追い抜いてしまいました。私はそつとその様子を見ていました。お母さんがまた勝ちました。お母さんは少し歩幅を狭くしているようでした。女の子が勝ったので、私は小さく拍手をしました。また女の子が勝ってお母さんを追い抜きました。もっと大きな拍手をすると、道の向こうの親子がこちらを見て笑っています。その遊びは100mほど続いて終わったようでした。

静かな土曜日の朝。仲の良い親子の、昔ながらの遊びに見とれてしまいました。こちらに振り向いて手を振る二人に、ホッコリしました。

クラブ連絡会代表者会議 3月8日(土)10時～

クラブ連絡会次年度役員改選のための代表者会議が開かれます。任期2年が終わり、次年度総会から新たな役員でのスタートすることになります。レターボックスに案内が配布されていますので、確認の上、なるべく代表者お一人の出席をお願いします。

春の足音も

保育所側の庭に、水仙がまっすぐの茎をのばして咲きました。何気なく歩いて通過している新宿



令和6年度 第14号
令和7年2月4日(火)
発行 千葉市新宿公民館
住所 中央区新宿2-16-14
電話 043-243-4343

公園にも、いつの間に白い水仙が並んでいました。少し時期をずらして、黄色の八重咲水仙が見られるのも間もなくでしょうか。

庭にチューリップの球根も埋めていたのですが、先端が土の上にぽつぽつと出てきました。2年目の球根なのでうまく花をつけるか心配でもありませんが楽しみです。

正面玄関脇のネズミモチの木
の枝先に、黄緑色の若い新芽が出ていました。木が高く伸びすぎていたので、秋口に枝葉を少し残して



バツサリ切ったのですが、その細い枝から葉を茂らせようとしています。見よう見まねでザクザク切り落としたので今はその姿はよくないのですが、1年もすると、きっと枝を伸ばして樹木として形を整えることでしょう。

建物の裏に咲くアジサイも、全体が枯れた枝だけの裸のアジサイに見えますが、薄緑の蕾がしっかり付いていました。

まだまだ寒さが続くこの時期に、これから春に向けて準備している植物を見つけました。

皆さんのお近くには春の足音は届いていますか？

3・4月の講座の予定(受付のチラシをご覧ください)

3/14(金)「季節の和菓子作り」

申込期間 2/12～2/17

3/18(火)「初めての生け花チャレンジ」

申込期間 2/25～3/3

4/12(土)「コーヒーを美味しく淹れる」

申込期間 3/11～3/17

4/15(火)「スマホ教室・初心者レッスン」

4/22(火)「スマホ教室・LINEの使い方」

申込期間 どちらも3/11～3/17

4・16(水)「インテリアキッチンのおすすめ」

申込期間 3/11～3/17

立春の 蕾 襟立て 春を待つ

(新宿公民館 館長 迎 浩二) 今回は表面のみ